

# 『ワールド カフェ』 地域の課題に「協働」 で取り組むために



参加者からの自己紹介が始まり、4〜5人ずつに分かれて初対面の人と各テーブルに着くと、7つのそれぞれのテーマについて意見を出し合うひととき。一人の考え方に共鳴、共感し、さらには現状課題、提案などで、対話が深まり広がりを見せました。

一定時間でテーブルを交代、参加者がシャッフルされ、また別の角度や面からの意見が出ると、新たな発見や視点を見出すことができました。

こうしたやり取りののち、結論というよりは、話し合われた内容や展開、目指す方向性や起こす行動などを、元気がよく高らかな声で、各グループごとに発表。今回のワールドカフェで出されたすべての意見のまとめと交流の成果が表れました。

## 地域の環境活動

- ・地域の絆が大切



## 青少年の環境意識

- ・山に行け！川に行け！！
- ・じじばばと遊べ、ケガにも学べ！！！！



## 交通システム

- ・自分でできることは自分で！！



「ワールドカフェ」方式で、環境に関する7つのテーマで意見交換  
多様な視点や立場からの意見を交わし活発な対話の実現！！  
・皆さんの気づきが浮きぼりになりました。

## 環境学習

- ・自然とともに生きていくために！
- ・それぞれの立場で環境学習を！！

## 住宅と環境

- ・コミュニケーションの場に！
- ・空き家対策の利活用の検討が必要

## 森林×遊び

- ・シニア世代の組織化
- ・信州山の日を活用する
- ・学遊林の利用



## エコライフ×ゴミ

- ・リサイクル社会を地域から作ろう
- ・生ごみ、廃油の分別→食のループ・エミッション0社会 制度化する
- ・3Rのうちリデュースを進める

